

下半期の経済政策

田中 修

はじめに

7-9月期のGDP成長率公表を踏まえ、習近平総書記は7月24日中共中央政治局会議を開催し、当面の経済情勢を分析・検討し、下半期の経済政策を手配した（新華社北京電2017年7月24日）。また21日、党外人士座談会も開催した（新華社北京電2017年7月24日）。

本稿では、両会議の概要及び新華社の解説記事を紹介する。

1. 中共中央政治局会議（7月24日）

今年に入り、複雑で変化に富む国内外情勢に対して、各地方・各部門は中央経済工作会議の手配に基づき、安定の中で前進を求める政策の総基調を堅持し、新たな発展理念を貫徹し、サプライサイド構造改革の推進を主線とし、各政策を有効に推進し、経済の発展が安定の中で好転する態勢を維持した。

上半期、経済運営は合理的区間にあり、主要指標は予想より好く、都市就業者は平穩に増加し、財政収入・企業利潤・個人所得はかなり速く伸びており、質・効率が上昇している¹。

物価は総体として安定している。

経済構造調整は不断に深化され、経済成長に対する消費需要の牽引作用は強さを維持しており、産業構造調整が加速され、過剰生産能力は引き続き解消され、消費のグレードアップに適応した産業と戦略的新興産業が急速に発展し、各産業内部の組織構造が改善されている。

地域の協同・連動効果が初歩的に顕在化しており、「シルクロード経済ベルト・21世紀海のシルクロード」建設、北京・天津・河北協同発展、長江経済ベルト発展の3大戦略が深く実施され、脱貧困堅塁攻略戦の成果は顕著であり、生態保護・環境対策は新たな進展を得ている。

新たな発展理念とサプライサイド構造改革の政策決定・手配は、日増しに人々の心に深く入り込み、政府・企業の行為には積極的な変化が発生しており、需給関係の変化発生が促され、市場の自信が徐々に好転している。

成績を十分肯定すると同時に、経済運営にはなお少なからぬ矛盾と問題が存在することを見て取らねばならない。経済の長期サイクルと構造の最適化・グレードアップの観点に立ち、経済発展の段階的特徴を把握し、頭脳の冷静さと一定の戦略の力を維持し、サプライサイド構造改革に断固としてしっかり取り組み、重大リスクの隠れた弊害を適切に解消

¹ ゴシックは筆者。

し、経済社会の持続的で健全な発展を促進しなければならない。

下半期の経済政策をしっかりと行うに際しては、安定の中で前進を求める政策の総基調を堅持し、安定と前進の関係を更にしっかりと把握し、バランスをしっかりと把握し、タイミングをしっかりと把握し、程度をしっかりと把握しなければならない。

政策の連続性・安定性を維持し、積極的な財政政策と穏健な金融政策をしっかりと実施し、サプライサイド構造改革を主線とすることを堅持し、総需要を適度に拡大し、予想の誘導を強化し、イノベーション駆動を深化させ、経済の平穏で健全な発展を確保し、経済運営の質・効率を高めなければならない。

サプライサイド構造改革の深化を確保し、経済構造調整が実質的な進展を得るよう推進しなければならない。

システミック金融リスクを発生させない最低ラインをしっかりと守ることを確保しなければならない。

各方面は施策に努力し、社会の大局の安定を維持し、職責を尽くして19回党大会開催のために良好な環境を創造しなければならない。

各地方・各部門は政治意識・対局意識・核心意識・一致意識を増強し、思想・認識を経済情勢に対する党中央の判断に統一させ、党中央が制定した大政の方針を割り引かず貫徹実施しなければならない。しっかりと統一的に企画・協調し、施策を精緻にして、政策の合成力を形成しなければならない。高度な責任感と責任を担う精神をもち、粘り強い精神を发扬して、執行力を不断に高めなければならない。

サプライサイド構造改革を断固として深化させ、「過剰生産能力削減・住宅在庫削減・脱レバレッジ・企業取引コスト引下げ・脆弱部分補強」を深く推進し、「ゾンビ企業」の処理というこの要にしっかりと取り組み、市場メカニズムをより多く運用して優勝劣敗を実現しなければならない。

脆弱部分の補強に力を入れ、供給の質を改善する。

累積した地方政府の債務リスクを積極かつ穏当に解消し、地方政府の起債による資金調達を有効に規範化し、隠れ債務の増大に断固として歯止めをかけなければならない。

金融の乱れた状態を深く着実に厳しく治め、金融の監督管理の協調を強化し、实体经济への金融サービスの効率・水準を高めなければならない。

不動産市場を安定させ、政策の連続性・安定性を堅持し、長期に有効なメカニズムを早急に確立しなければならない。

外資と民間の投資を安定させ、自信を安定させ、財産権の保護を強化し、外資の市場参入を拡大し、投資家に対するビジネス環境の吸引力を増強しなければならない。

民生政策を高度に重視し、雇用を積極的に促進し、困窮者が生産・生活の中で遭遇する

困難・問題を解決することを確実に援助しなければならない。

2. 党外人士座談会（7月21日）

（1）出席者

- ①党外人士：民主諸党派中央・全国工商聯の責任者、無党派人士代表の林毅夫ほか
- ②党側：習近平・李克強・俞正声・劉雲山・張高麗の各政治局常務委員、馬凱・王滬寧・劉延東・孫春蘭・栗戰書・楊晶の各政治局委員、周小川ほか

李克強総理が、上半期の経済政策に係る状況を報告し、下半期の経済政策の考え方を紹介。

（2）党外人士の発言

「シルクロード経済ベルト・21世紀海のシルクロード」建設への助力、地方政府の債務リスクの防止・解消、財政金融リスクの防止、市場の開放の強化・ビジネス環境の最適化、営業税を増徴税に改める改革の政策効果の発揮、物流業の運営機能の向上、人材資源の有効な供給の向上、医療保険管理システムの整備、科学技術イノベーションの先発優位性の構築、新エネルギーの持続可能な発展の推進、について意見・建議を提出。

（3）習近平総書記の重要講話

今年は、第13次5ヵ年計画全面実施の重要な一年であり、サプライサイド構造改革のカギとなる一年である。中国共産党中央は、時勢の動きをよく観察し、科学的に政策を決定し、実施にしっかり取り組み、第13次5ヵ年計画の各任務実施を推進している。

上半期、わが国の経済は安定の中で好転し、構造調整は深化され、主要指標は予想より好く、マクロ経済の安定性が増強され、人民の生活は引き続き改善された。

我々は、わが国の経済発展に積極的な変化が出現しており、わが国の経済社会発展のファンダメンタルズが良好であり、経済の需給関係に実質的变化が発生しており、企業の予想と市場の自信が徐々に好転し、経済の発展動力が増強されていることが、グローバル経済の回復に対して重要な牽引作用を発揮していることを見て取らねばならない。

さらに重要なことは、新たな発展理念が日増しに人々の心に深く入り込み、政府と企業の行為に変化が発生しているということである。

同時に、経済発展は大きな成績を得たが、わが国の経済運営になお少なからぬ問題が存在することを我々は見て取らねばならない。我々は頭脳を明晰にし、政策を強化し、適切に対応しなければならない。

わが国経済は、なお構造調整の難関突破の時期にあり、経済発展の段階的特徴を把握し、一定の戦略の力を維持し、正確な時間内に正確な事を成し遂げ、サプライサイド構造改革に断固としてしっかり取り組み、重大なリスクの隠れた弊害を適切に解消する。

安定と前進の関係を更にしっかり把握しなければならない。安定は主たる基調であり、大局の安定を維持する前提の下に前進を謀らなければならない。安定の中で前進を求めるということは何もしないことではなく、強力に安定を維持することでも機械的に安定を求めることでもなく、程度をしっかりと把握する前提の下に結果を出すということである。当を得たもので、バランスをしっかりと把握し、タイミングをしっかりと把握し、程度をしっかりと把握しなければならない。

次の3点を希望する。

①同志たちが、中国共産党の指導の擁護を強め、中国の特色ある社会主義の道を歩むという政治的なコンセンサスを堅持することを希望する

わが国の発展が得た重大な成果を十分認識し、道への自信・理論への自信・制度への自信・文化への自信を不断に増強し、各構成員と関係する大衆を団結させ、発展の中で出現する困難・問題を客観的に認識するよう誘導し、政治コンセンサスを凝集し、各方面のパワーを凝集させてもらいたい。

②同志たちが、各自の優位性を発揮することを希望する

経済発展のルールを正確に把握し、国家の重大戦略手配を軸に、深く実践し、深く調査研究し、真の知識と優れた見解を提起してもらいたい。

③同志たちが、経済情勢に関する中国共産党中央の分析・判断を正確に把握することを希望する

団結可能な全てのパワーを広範に団結させ、動員可能な全ての積極要因を十分に動員して、各方面の資源を整合させて、小康社会の全面的実現のために共同で知恵とパワーで貢献してもらいたい。

3. 「中央政治局会議から見た中国経済の動向」(新華社北京電 2017年7月24日)

党中央政治局は7月24日会議を開催し、当面の経済情勢を分析・検討し、下半期の経済政策を手配した。字の行間には、中国経済の7大シグナルが伝達されている。

(1) 安定と前進の関係を更にしっかり把握する

国務院発展研究センター 張立群研究員

「百里を行く者は、九十を半ばとする」。経済の安定傾向が明白であり、好転要因が増加している現在、手を緩めることなく、より細心に容易でない成績をしっかりと擁護しなければならない。

経済成長の安定がなければ、企業の転換は必要条件を欠くことになる。もし片面的に安定を求めれば、持続可能な発展の動力を形成できない。サプライサイド構造改革を深く推進し、程度をしっかりと把握する前提の下、積極的に結果を出してこそ、発展の安定性と持

続可能性を顕著に高めることができるのである。

(2) より多く市場メカニズムを運用して、「ゾンビ企業」を処理する

北京大学国家発展研究院 盧鋒教授

生産能力過剰と「ゾンビ企業」を処理するには、政府と企業の関係と行政とビジネスの関係の改善・整備をより重視し、市場・法治の方式を通じて自活能力の欠ける企業の退出を強く促し、困難な企業に適当な援助を提供することによって順調に退出させ、生産能力過剰の難題を総合的に解決し、構造調整の推進を助けなければならない。

(3) 地方政府の債務リスクを積極かつ穏当に解消する

中国財政科学研究院 劉尚希院長

今回の中央政治局会議が、下半期地方政府の債務強化について、より高い要求を出したのは、地方政府建設の任務が重いことを考慮したものである。一面において、一層正面から起債による資金調達方式を規範化し、地方の発展の積極性を保護しなければならない。他方で、より厳格に裏口を塞ぎ、隠れた担保・融資プラットフォームによる借入・偽 PPP 等の、規定に反した借入行為に歯止めをかけ、遅滞なく債務を弁別し、償還責任を明確にしなければならない。リスクを「どんぶり勘定」にしてはならない。

(4) 金融の乱れた状態を深く着実に厳しく治める

中国民生銀行 温彬チーフ研究員

実体経済に奉仕することは、金融の天職・趣旨であり、金融リスクを防止し、金融自身の持続的で健全な発展を確保するための根本措置でもある。金融機関自身がリスク意識を強め、慎重周到でルールに則った経営を強化しなければならない。

金融監督管理部門は協調を強化し、監督管理の合成力を形成し、リスクの真相を明らかにし、より多くの金融業務を実体経済のために奉仕させ、システムミック金融リスクを発生させない最低ラインを厳守しなければならない。

(5) 不動産市場を安定させる長期有効なメカニズムを早急に確立する

国務院発展研究センター 任興洲研究員

これは、下半期不動産コントロール政策を引き続き実施することを明らかにしたものであり、需要サイドでは引き続き投機的需要に歯止めをかけ、不動産分野の「脱レバレッジ」を堅持し、金融リスクの隠れた弊害を除去し、「バーチャル経済を脱して実体経済に向かう」ことを堅持し、バブルの累積を防止しなければならない。

同時に、不動産の長期有効なメカニズムと基礎的な制度の建設を強化し、自ら住む住宅需要・住宅改善需要を支援し、賃貸住宅市場の発展に力を入れ、不動産市場の健全な発展を促進しなければならない。

(6) 外資・民間の投資を安定させる

商務部研究院地域経済協力研究センター 張建平主任

外資と民間資本は、いずれもわが国経済の転換・グレードアップを推進する重要なパワーである。我々は市場環境の最適化に大いに努力しているが、依然として改革開放の一層の拡大を通じた吸引力の増強が必要である。

たとえば、生産関連サービス業・生活関連サービス業及び戦略的新興産業の参入ハードルを引き下げ、ネガティブリストによる管理モデルを導入し、行政審査・許認可手続を簡素化し、政策法規の透明度を高める等により、民間資本・外資が中国経済の構造を最適化する役割をより好く発揮させるのである。

(7) 民生政策を高度に重視し、雇用を積極的に促す

人力資源・社会保障部労働科学研究所 鄭東亮所長

雇用は民生の本であり、困窮者・困窮家庭の雇用実現を確保することは、民生保障の基本的要求である。過剰生産能力解消、減税・費用引下げ等の措置を通じて、企業と実体経済の発展を推進し、現在の労働需要を安定させることができる。同時に、新興産業を不断に育成・発展させ、民営企業と小型・零細企業の発展を支援し、積極的に雇用ルートを開拓する。

わが国はすでに系統立った積極的な雇用政策を形成し、公共就業サービス体系が不断に整備されており、雇用促進の効果が一層顕在化するものと信じている。

(7月28日記)